

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

電機・機械・電子・情報を扱う技術商社として、優れた商品を最新技術とともに産業界に届け、社会発展に貢献

自社株買い
300万株

2 中長期の経営戦略

1. 各事業の重点取組み

FAシステム事業は自動化・省人化ニーズに応えるロボット・システムのソリューション提案を強化。半導体デバイス事業は商材のすそ野を広げ営業力・技術力向上。

3. 人事制度改革

年功序列型から能力主義型ヘシフト。男女差のない職種別・職能別人事体系に段階的移行。将来を見据えた人財投資による採用と育成強化。

2. DX推進

販売拡大・コスト削減・CS向上を目的とした攻めのDXを推進。全社データ共通化と見える化で業務効率向上。属人化排除で強固なガバナンス構築。

4. リスク管理強化

物価高騰・人手不足への備えで債権・在庫マネジメント強化。工事安全衛生管理体制を再編し建設業法遵守体制を構築。

3 対処すべき課題

① 経営環境の不透明感

- ・ 米国関税政策によるアジア経済活動への影響拡大
- ・ 国内での人手不足・物価高騰・金利上昇・為替変動
- ・ 中長期経営計画による経営基盤強化の推進

② 組織基盤の構築

- ・ 属人化排除によるガバナンス強化への対応
- ・ 能力主義型人事制度への段階的移行
- ・ 200年企業に向けた経営基盤強化

③ 事業拡大への対応

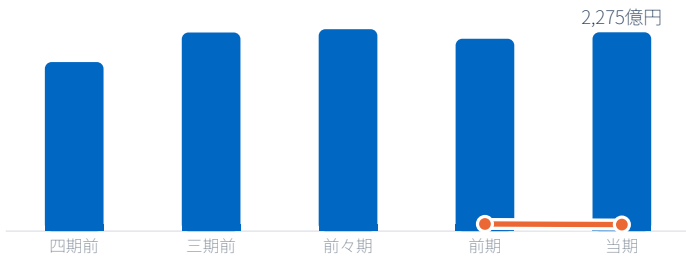
- ・ ソリューションビジネスへの注力深化
- ・ 拠点間サービスレベルの均一化と人員増強
- ・ 拡大する工事需要への建設業法遵守体制整備

面接で使えるポイント

- ・ 技術商社として最新技術で産業界に貢献する立花エレックの経営理念と、200年企業に向けた経営基盤強化の取り組み
- ・ FAシステム・半導体・施設・MS・海外事業の5事業での自動化・省人化・カーボンニュートラル対応など…
- ・ 攻めのDXと能力主義型人事制度改革、グローバル戦略室設置による次期中長期経営計画の足場固め

証券コード 8159

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,275億円営業利益率
3.3%財務健康度
48点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 58.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
748万円

卸売業内 96位/282社

平均年齢
43.4歳

卸売業内 101位/283社

平均勤続
16.7年

卸売業内 54位/282社

女性管理職
5.1%

卸売業内 131位/209社

男性育休
38.5%

卸売業内 156位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

